

## 5. 本市の魅力を活かすまちづくりを

## (1) 秋祭りのだんじり文化を町の活性化につなげる方策について

## 【答弁】

5. 本市の魅力を活かすまちづくりをの(1)についてお答えいたします。

古くから地域の伝統文化として南河内地域に受け継がれている秋祭りは、五穀豊穡を祝う行事として各所で盛大に執り行われております。

本市におきましては、「石川型」の「にわかだんじり」が主流であります。地域ごとには特色ある「だんじり」もあり、各地域のだんじりが、市内の神社に集い伝統文化としての「にわか」を披露したり、子どもたちが綱を引いて街中を練り歩くなど、地域住民が主体となって、様々な工夫をこらしながら歴史を積み重ねてこられたところです。

伝統文化である秋祭りは、町会や地域が一丸となって催行され、地域の繋がりを深め、地域を思う心を育むことから、これを継承していくことは、まちの発展に重要な役割を果たしていると認識いたしております。

この間、本市では、基準を満たした「だんじり」の修理等費用の補助事業を活用するため、文化庁と調整を行ったり、秋祭りに関するイベント等への教育委員会後援名義の付与などの支援を行っており、また、「だんじり」の取り組みを展示・発表する南河内地車博覧会が、若者を中心とした多くの来場者で賑わうことは、市民文化の振興という点で大変喜ばしいことと考えております。

また、議員ご紹介の、本年6月にすばるホールで、地元のにわか師達によって演じられた「加賀谷甚兵衛物語」は、だんじり文化を伝統文化として後世に伝え、その理解を深める取り組みとして、非常にすばらしいものであると考えております。

しかしながら、各地域にそれぞれの歴史や結びつきがあり、地域を思う心が育まれている中においては、秋祭りをはじめ、だんじりに関するイベント等につきましては、地域主体で取り組まれることが望ましいと考えております。

いずれにいたしましても、市民文化の振興の観点で、議員ご提案の秋祭りのだんじり文化を保全・継承し、まちの活性化につなげることは、地域力のさらなる向上、ひいては本市の発展につながると認識しておりますことから、市民の地域を思う声にも耳を傾けながら、そのすばらしい伝統文化を効果的に情報発信し、文化の継承と理解の深化、ならびに魅力の向上に資することができるよう、取り組んでまいりたいと考えております。